

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

Smile

2024年 9 月号

vol.701

P3 第３代代表理事組合長　鰐川喜和門氏ご逝去

P4 令和６年度女性部理事・食育委員会視察研修旅行

P5 ふれあい農園　夏の収穫交流会開催

大地と食と人をつないで60年

60 ANNIVERSARY

JAあづみ 1965-2025

INDEX

02･10･11……すまいる情報チャンネル

06･07……ほっとレポート

08･09……安曇野豊穣営農メモ

12……あつまるつながるみんなのあした

13……あしたへのあんしん

14･15……うれし楽し交流広場

※表紙写真　北穂高夏まつりに参加した岩嵜亘くん・わか葉さん・もも香さん

創立60周年記念

JAあづみ

新本所建設記念定期貯金

取扱期間　令和6年 7月1日(月) ▶ 9月30日(月)

JAあづみ本所は、老朽化や耐震性の問題等から長期構想2022-2024 3ヵ年計画に基づき、安曇野市豊科の現本所敷地内に、豊科支所を含む新本所に建て替えます。令和6年9月末の完成を見込み、営業開始は同年10月を予定しております。



個人のお客様対象

定期貯金 新規ご契約

期間を決めてお得に貯蓄

預入金額 20万円以上

預入期間 1年

※ATM、インターネットバンキングによる預入は対象外となります。



●正組合員・准組合員の方
●JAカード ご契約の方
＊家族カード・新規ご契約含む
特典 店頭金利＋0.075%

●上記以外の方
特典 店頭金利＋0.025%

個人のお客様対象

JAカード 新規ご契約

（家族カード含む）

JA独自のいろんな特典を備えたクレジットカードです

JA直売所、ファーマーズマーケット、安曇野スイス村ハイジの里でJAカードをご利用で

ご請求時に 5%割引!!





令和6年9月末 完成予定!!



さらに!! 令和6年9月30日までに、JAカードの新規ご契約（家族カード含む）で『まごころ商品券1,000円分』プレゼント!

※現在ご契約中の定期貯金からの書替については、一定の条件がございますので金融窓口へご相談ください。

詳しくは各金融店舗へお気軽にお問い合わせください。

JAあづみ

有明出張所 ☎83-2211　堀金支所 ☎72-2910　三郷支所 ☎77-2066　本所貯金課 ☎72-2936
穂高支所 ☎82-3115　豊科支所 ☎72-2840　梓川支所 ☎78-3022

特集 feature articles 1

第3代代表理事組合長
鰐川喜和門氏ご逝去

当ＪＡの元代表理事組合長をつとめた鰐川喜和門氏が、7月31日、病気療養中のところ90歳で永眠されました。謹んでお悔やみ申し上げるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

鰐川氏は、昭和54年、当ＪＡの理事に初選出。昭和63年より専務理事、平成6年に副理事長を経て、平成8年には第3代あづみ農業協同組合理事長に就任され、平成15年より代表理事組合長の要職に就かれました。平成17年に勇退するまでの間、組合員の営農と生活を守り、地域社会の発展に貢献されました。

とりわけ新食糧法施行後の土地利用型農業の再構築に向け、農業部門の本所機能を安曇野市堀金の広域営農センターに集約し、旧町村単位に地域営農センターを設置したことや、農村の高齢化社会の到来を見据え、迅速に福祉事業へ参入するなど、強靭な体質を持つ信頼されるＪＡづくりに邁進されました。



平成13年にはＪＡ長野中央会より緑色功労賞、平成14年にはＪＡ全中より農業協同組合功労表彰（緑綬）、平成17年には農業協同組合功労表彰（紅綬）の顕彰を受けました。

豊科支所移転のお知らせ

当JA は、JA あづみ長期構想・2022-2024 3カ年計画に基づき、現本所構内に新本所並びに豊科支所の建設工事を進めています。工事に伴い、**現豊科支所は新本所内に移転いたします。なお、豊科地域営農センターと支所に併設するATMは移転せず今まで通りご利用いただけます。**

ご利用者のみなさまにはご不便をおかけいたしますが、今後とも変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。以下に概要をお知らせいたします。

【移転する豊科支所の概要】

移転日	令和６年10月28日（月）
現住所	安曇野市豊科2400
新住所	安曇野市豊科4270-6　（新本所１階）
最終営業日	令和６年10月25日（金）※窓口業務13：00まで
移転先営業日	令和６年10月28日（月）※窓口業務　9：00～

※本所・豊科支所のATMは10月25日(金) 13:00～26日(土) 13:00までシステム入替のため取扱停止となります。

【本件についてのお問い合わせ先】

『豊科支所 ☎ 0263-72-2840』『総務開発事業部総務課 ☎ 0263-72-2930』

特集 feature articles 2

女性組織の活性化目指し視察研修旅行



ＪＡあづみ女性部は７月30日から２日間、令和６年度女性部理事・食育委員会視察研修旅行を開きました。部員やＪＡ職員ら約20人が参加。ＪＡ大北女性部との交流会のほか、大手飲料メーカーの工場見学などを通じて、部員やＪＡ間の親睦を深めました。

▲交流会に参加した部員のみなさん

協同組合間連携図る

視察研修旅行は、組織のリーダーとしての意識と知識の向上を図り、部員間の交流を通じて女性組織の更なる活性化を目指し、毎年実施しています。

初日は、ＪＡ大北の本所で女性部との交流会を開きました。午前は混合チームに分かれスポーツ吹き矢で得点を競い、午後は意見交換をしました。

意見交換では、それぞれの組織が抱える課題や悩みなどを話し合いました。共通した意見として「若い世代の加入がないこと」「部員の脱退が増えていること」が挙げられたほか、好評だった企画や活動、加入を続ける理由などを発表し、忌憚のない意見交換の場となりました。



▲スポーツ吹き矢で得点を競いました



▲北アルプスの山々をバックに記念撮影

ＪＡ大北の降旗貞子女性部長は「女性部での活動をどのように日常に落とし込んでいるかなど、たいへん貴重な話が聞けた。この先も交流を続けたい」と意気込みました。

２日目は天然水の製造工場を見学。シアタールームや天然水ができるまでの過程を体感できる展示のほか、展望台テラスからペットボトルのラベルにも描かれている餓鬼岳を含めた北アルプスの山々を眺めて記念撮影。ＪＡ大北の農産物直売所「ええっこの里」では、野菜や果物など地場産の農産物の買い物を楽しみました。

矢口美智子部長は「部員同士の親睦や交流を深める機会となった。交流会では、同じような悩みを共有し、学ぶことが多かった。今後も交流を続けて、ＪＡ間の連携を強化していきたい」と話しました。

特集 feature articles 3

ふれあい農園 夏の収穫交流会開催



JAあづみ青壮年部や同JA女性部、同JA農政協議会、コープながのらが協力して運営する「ふれあい農園」は８月３日、夏の収穫交流会を開きました。同部員やJA 職員、コープながの組合員家族など約50人が参加。畑で採れた農産物を味わい、収穫の喜びを分かち合いました。

収穫の喜び分かち合う

「ふれあい農園」は、生産者と消費者がお互いの立場を越えて交流を図ることを目的に始まり、30周年の節目の年を迎えました。交流会では、安曇野市堀金にある農園に集まり、5月から栽培管理してきたナスやズッキーニ、ミニトマト、スイカなど約10種類の農産物を収穫。その後、同市堀金にあるキャンプ場に移動し、採れたての野菜やAコープの豚肉などのほか、早朝5時から準備していた46キロの豚の丸焼きを味わいました。農園で採れた野菜以外は女性部員が持ち寄り、下処理をして提供しました。

娘夫婦と参加した松本市寿中の縣隆雄さんは「立派に育った農産物に感謝したい」とし、ふれあい農園を「種まきから収穫するまでの間、農家さんと交流できる機会は滅多にない。貴重な体験を娘夫婦や孫たちと味わえてうれしい」と話しました。

矢口美智子女性部長は「春先から野菜の植え付け、管理、収穫までお疲れ様でした。こうして収穫祭を開けたことが嬉しい」と述べ、百瀬謙斗副部長は「引き続き、収穫して食べる楽しさを伝えていきたい」と話しました。


▲採れたての農産物に舌鼓


▲農園で収穫した農産物


▲育てた農産物を収穫する参加者たち

こどもくらぶ夏祭り　親子で楽しいひとときを過ごす

7月27日

金融共済事業部共済課は、安曇野スイス村サンモリッツで「JAあづみこどもくらぶ夏まつり」を開き、管内在住のくらぶ会員9家族34人が参加しました。「こどもくらぶ」は、子育て中の母親と子どもを応援しながら、JAに親しんでもらおうと独自に取り組んでいる活動です。

夏まつりでは、くじ引きやじゃんけん大会を実施。キャラクターが描かれたパズルや砂場セットなどの景品が当たった子供達は大喜び。JA職員が作ったかき氷やフランクフルトを食べながら、親子で楽しいひとときを過ごしました。

同部の山口純次長は「地域住民に楽しんでもらえる活動をこれからも企画する。12月にはクリスマスイベントも企画しているので、楽しみにしていてほしい」と述べました。


▲景品を渡すJA職員㊧と参加者

第45回花き品評会開催　県知事賞に太田明久さん（堀金）

8月1日

JAあづみ花き専門委員会は、安曇野市役所で第45回花き品評会（切り花一般部門）を開きました。管内生産者19人が、10品目137点の切り花を出品。花き専門家4人が入賞作12点を選出し、最優秀賞の長野県知事賞には太田明久さんの小菊が輝きました。

営農経済事業部農産課によると、令和6年は小菊やアスターなど、盆花の開花が例年よりも早く、盆花の出品点数が増加。トルコギキョウは、ボリュームがあり発色の良い作品が数多く出品され、見応えのある豪華な品評会となりました。

審査には松本農業農村支援センターやJA全農長野など4人が参加。草姿や形状、病害虫による傷害の有無、芽かきなどの栽培管理が正しく行われているかなどを審査しました。

同品評会は管内の花き園芸事業の総合的発展振興のため、生産物を一堂に展示し、商品性の追求と栽培技術の向上を目指し、優良栽培農家を表彰しています。受賞者は令和7年3月開催予定の令和6年度花き専門委員会総会で表彰します。

塚田高裕委員長は「市役所で開催したことで安曇野でも多彩な花が作られていることを知ってもらえる機会になった」と強調しました。

入賞者は次の通り。かっこ内は地区名。（敬称略）

▽優秀賞＝手塚佳一（三郷）、唐澤秀昭（堀金）▽優良賞＝小林寿次（堀金）、太田明久（堀金）▽金賞＝望月勝志（穂高）、塚田高裕（堀金）、北林秀明（堀金）、矢口博茂（堀金）

▽敢闘賞＝丸山眞登（豊科）、栗原郁雄（穂高）、吉田雪子（穂高）


▲審査員による厳正な審査が行われました

小菊出荷目揃い会開催　出荷規格など確認

7月30日

JAあづみ菊部会は出荷最盛期を前に、安曇野市堀金のそ菜特産流通センターで小菊出荷目揃い会を開きました。

部会員やJA職員約10人が参加、需要期に向けての栽培管理や販売情勢、出荷規格を確認しました。

太田明久部会長は「すでに出荷は始まっているが、これからが本番。暑さで体調を崩さないよう気をつけながら、品質に自信をもって出荷してほしい」とあいさつしました。


▲規格を確認する部会員

夏りんご「シナノレッド」初出荷　甘・酸バランス良い仕上がり

8月2日

果実南部選果所でりんご極早生種の中で最も出荷量の多い「シナノレッド」を初出荷しました。令和6年産は、7月の昼夜の寒暖差により着色が進み、生育期の好天により甘みと酸味のメリハリがよく、食味は良好です。

選果所では、選果員11人が手作業で1個ずつ傷の有無や表面のサビ、凹みなどを確認した後、センサーで色や大きさなどを判定。3等級に分けて箱詰めした512ケース（1ケース＝10キロ）を主に首都圏や中京、関西などの市場に向け出荷しました。


▲りんごを機械に流す選果員

桃の主力「あかつき」出荷始まる　食味抜群仕上がり良好

8月2日

安曇野市三郷の小倉選果所で桃の主力品種「あかつき」と「白鳳」を初出荷しました。令和6年産は、昼夜の寒暖差により着色もよく、糖度が乗っています。

この日までに持ち込まれた新鮮な桃を選果員やJA職員が色や形、傷の有無などを一つ一つ確認ながら選別。秀・優の2等級に分けて箱詰めし、120ケース（1ケース＝5キロ）を県内市場に出荷しました。


▲色や傷、形を確認する選果員

北穂高夏祭り　多くの来場者で賑わう

8月2日

JAあづみ北穂高夏祭り実行委員会（＝武井重夫委員長）は、安曇野市の北穂高ふれあいセンター構内で「北穂高夏祭り」を開きました。旬の農産物やAコープ商品の販売、スーパーボールすくいなどの縁日のほか、協賛企業10社の景品が当たる大抽選会が行われ、多くの組合員や家族連れで賑わいました。

武井委員長は「今後もふれあいセンターを核に、組合員や地域住民らと交流する機会を増やしていきたい」と意気込みました。



▲販売ブースで農産物を品定めする来場者㊧

ベネチアンガラスアクセサリー作り教室　家族で夏の思い出づくり

8月6日

梓川支所くみあい員課は、松本市の倭ふれあいセンターで夏休み特別企画「ベネチアンガラスアクセサリー作り教室」を開き、組合員や地域住民ら24人が参加しました。インストラクターの太田敏子さんらを講師に招き、和気あいあいとアクセサリー作りを楽しみました。

同課の那須野郁子さんは「人気だったので今後もまた開催する予定。毎月、体操教室なども開催しているので誰でも気軽に参加して欲しい」と話しました。



▲アクセサリー作りに励む参加者たち

第12回有明地区夏祭り　JAらしいイベント実施

8月9日

有明出張所と穂高地域営農センターは、安曇野市の同営農センター構内で毎年恒例「第12回有明地区夏祭り」を開きました。旬の農産物販売や安曇野産農産物などが当たる大抽選会のほか、夜店を開くなど幅広い世代の来場者で賑わいました。

組合員や地域住民との交流を目的に平成24年から始まり12回目。総代やJAあづみ青壮年部、JA女性部、JA職員約50人が揃いのポロシャツや法被を着て、来場者約550人を出迎えました。



▲夏祭りを盛り上げたこだまの会による合唱

親子で農家見学ツアー開催　地産地消まるごと体験

8月10日

総務開発事業部総務課組織くみあい員センターは「親子で食農・農家見学ツアー」を初めて開きました。管内在住の地域住民を対象に参加者を募集したところ、5家族11人から申し込みいただきました。

参加者は、果樹園などで収穫体験した後、農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」の食育ルームで地場産の果物を使ったデザート作りを楽しみました。



▲収穫のポイントを伝える農家（中央）

りんごの早生種「サンつがる」出荷始まる　豊作傾向・食味良好

8月17日

果実中央選果所で、りんごの早生種の主力「サンつがる」を初出荷しました。令和6年産は春先の凍霜害の影響もなく豊作傾向。梅雨明け後の好天に恵まれ、食味・熟度ともに良好です。

選果所では、選果員約20人が傷の有無や色を確認し、ベルトコンベヤーに載せると、センサーやカメラが果実の糖度や大きさ、色づきを自動で判定。4等級に分けて箱詰めしました。

初日は1800ケース（1ケース＝10キロ）を首都圏や中京、関西、九州市場に出荷。令和6年は前年対比約4万ケース増の14万2440ケースの出荷を計画しています。



▲傷の有無や色づきを確かめ選果機に流す選果員

梨の「幸水」出荷スタート　豊作基調で食味良好

8月18日

小倉選果所で梨の早生種「幸水」を初出荷しました。令和6年産は春先の凍霜害の影響もなく豊作基調。玉伸びもよく食味良好で、品質は上々の仕上がり。初日は、選果した222ケース（1ケース＝10キロ）を関東の生協に「シャキッと便」として出荷しました。「幸水」は8月29日頃まで出荷作業が続き、中生種の「豊水」は9月15日から出荷が始まります。

三郷地域営農センターの小林将士営農指導員は「高温などの異常気象が続き、栽培に苦慮しているが、生産者と協力し高品質な梨を届けたい」と意気込みました。



▲傷の有無などを確認する選果員

豊かな安曇野の大地が育てる安全・安心な自然の恵み。皆さんと一緒に元気な農業をお手伝い！

あづみ豊穣 営農メモ

果実

『適期収穫を心がけましょう』

今月は、りんごをはじめ、梨やぶどうの収穫作業が続きます。品種ごとの成熟特性（外観、食味、品質）を確認し、適期収穫を心がけましょう。

りんご

つがるの収穫が終盤を迎え、中・晩生種は収穫前管理が始まります。葉摘み作業の前に徒長枝切り、枝吊り、支柱立て等を行い、樹冠内部まで日光が入るよう管理して下さい。葉摘み作業は、果実の陽光面が着色してきた頃より始めて下さい。シナノスイートの心かび果の除去を行っていない園では、早期着色果の除去を行って下さい。

梨

幸水の収穫から豊水・サンセキ・南水と収穫が続きます。適期収穫に努めましょう。

ぶどう

ナガノパープル、巨峰、ピオーネ、シャインマスカット、クイーンルージュの収穫期となります。成熟状況を確認しながら適期収穫に努めましょう。

桃

収穫終了後に礼肥を施肥して下さい。穿孔細菌病の秋期感染予防のため、9月中旬より2回防除を実施して下さい。また、9月の上中旬は秋期剪定や芽接ぎの実施時期となります。

プルーン、すもも

収穫終了後に礼肥を施用して下さい。コスカシバ等の防除期となりますので、幹を洗うように実施して下さい。

詳しくは、各地域営農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。



（梓川地域営農センター課長代理　**榑沼友和**）

そ菜

秋作そ菜品目について

お盆以降の秋作と春作では、日照時間が異なります。播種時期が遅れると健全な栽培が難しくなります。早生玉ねぎ等は、播種時期が9月上旬と限られていますのでご注意ください。

9月から栽培する品目は、秋雨の影響による湿害・病害の発生対策の為には、高畝・マルチ被覆による泥はね防止を考慮した圃場作りも大切です。

9月に播種・定植がお勧めのそ菜品目をご紹介します

◆玉ねぎ

9月上中旬に播種を行い、10月下旬～11月上旬が定植期となります。適期に定植することが収穫量を確保するポイントです。また、定植時は小さい苗を選抜することをお勧めいたします。

◆小松菜・ほうれん草

秋は青物野菜が少なくなりますので栽培することで重宝されます。発芽・発芽後の生育には、十分な水分が必要になります。初期生育を揃えるため、播種後はパオパオ等の被覆資材をベタ掛けしてください。

◆カブ

乾燥後に、急激に水分を吸収すると割れやすくなります。降雨がなく乾燥する日が続く場合は、こまめに潅水し、圃場が常に水分を抱いている状態を保つようにしてください。カブ表面の傷のほとんどはキスジノミハムシによる食害です。予防するためには、播種時に土に混ぜるタイプの殺虫剤が効果的です。

※詳しくは各地域営農センター又は、各地区担当指導員までお問い合わせください。



（梓川地域営農センター　**唐澤　久智**）

水稲

玄米の品質維持のために適期刈り取りをお願いします

今年も高温傾向で、収穫時期が早まりそうです。すでにコシヒカリの刈り取りが始まっている水田もあるかと思いますが、収穫作業の遅れの無いよう適期刈り取りをお願いします。



▶玄米調整見本。整粒75％(コシヒカリ)
玄米水分目標14．5％

■適期収穫について

刈り遅れは『胴割れ粒等』の品質低下を招きます。収穫適期の判定は帯緑色籾歩合と積算温度により判定し、刈り取りの目安とします。

コシヒカリでは帯緑色籾歩合が10％（1穂の中で青い籾がおおよそ10粒残っている位）。または、積算温度で900℃～1000℃が適期刈り取り時期となります。

※各地区に積算温度計を設置していますので、今月訪問日にて配布しております食糧専門委員会発行『稲作だより』をご覧ください。詳しくは各地区営農指導員までお問い合わせ下さい。

帯緑色籾歩合10％(刈り取り始め)



▲画像はイメージです

■乾燥調整

水分、胴割れ、異種穀粒、異物、異品種、雑草稲の混入に注意しましょう。刈り取った生籾は速やかに乾燥機に入れ、通風します。

気温の高い時に刈り取りした籾は穀温も高く、長時間放置するとムレ米となりますので注意してください。

・水分ムラ、水分変動に注意

こまめに水分をチェックして籾が常温なってから水分測定をしましょう。

・乾燥時の胴割れに注意

急激な乾燥作業は、胴割れ米の原因となりますので、3～4時間程度常温通風してから乾燥作業に入りましょう。

・籾摺りは乾燥終了後、穀温が常温になってから行いましょう。

※すでに収穫時期を迎え、何かと多忙な時期となります。少しの無理や不注意が重大な事故につながります。農機具の事前整備・点検を十分に行い、安全作業を心がけて下さい。また残暑も予想されますので、こまめな水分補給等を行い、熱中症等にご注意いただき収穫作業をお願いします。

雑草稲や雑草について

刈り取り終了後乾燥調製をしているときに雑草稲やクサネム・ノビエ等の雑草種子の混入の確認がされた場合には、次年度対策を踏まえ、各地域の指導員にご相談下さい。



(三郷地域営農センター課長代理　逸見　守信)

いよいよ収穫期

農機の点検整備は万全ですか
～農繁期対応致します～

いよいよ稲刈りの時期が迫ってきました。農業機械センターでは、**9月29日**㈰まで、日曜・祝日も休まず農繁期対応として通常営業します。
（天候状況により期間を変更する場合があります）

レンタルバインダーをご用意しております

農業機械センターでは、農繁期対応中、一条刈りバインダーをレンタル致します。どうぞご利用下さい。
点検・整備・修理・レンタルにつきましては、農業機械センター（☎73―6886）までお気軽にお問い合わせください。

ATMなどのサービスの一時休止について

いつもＪＡバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびＪＡバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらＡＴＭ・ＪＡネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止日	休止時間	休止するサービス（※）
令和６年１０月５日(土)	18:00～翌9:00	一部取引休止（県内ＪＡのＡＴＭとＪＡネットバンクサービスはご利用可能）
令和６年１０月１９日(土)	18:00～翌9:00	一部取引休止（県内ＪＡのＡＴＭとＪＡネットバンクサービスはご利用可能）
〃	21:00～翌8:00	全取引休止
令和６年１１月２日(土)	18:00～翌9:00	一部取引休止（県内ＪＡのＡＴＭとＪＡネットバンクサービスはご利用可能）

（※）休止するサービス：ＪＡバンクのＡＴＭ、コンビニ等のＡＴＭ、ＪＡネットバンクサービス、ジェイデビット

現金のお引き出しはお早めに

お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※ＪＡ・店舗・ＡＴＭ・提携金融機関によっては、ご利用可能日、ご利用可能時間およびご利用可能サービスが異なるため、上記スケジュール以外にもサービスをご利用いただけない場合がございます。詳しくは、窓口・ホームページ等でご確認ください。

農繁期用（配達灯油・軽油）特別値下げのお知らせ

9月1日(日)～10月31日(木)まで

3円/ℓ値下げ

「秋の農繁期にご使用される米乾燥機用の灯油・軽油」に限り、特別値下げをいたします。
生産者の皆様、是非ご利用ください。

＜お問い合わせ先＞
灯油配送センター（☎ 0263-72-7811）

新米祭り＆彼岸花特集



と　き：9月21日(土)～23日(月)
ところ：安曇野スイス村ハイジの里
9:00～18:00(店頭15:00まで)

毎年恒例「新米祭り」を開催いたします。期間中は令和６年産米を特価で販売するほか、彼岸花特集（22 日まで）や新米が味わえるお得なイベントなどを行います。詳しくはハイジの里へ。

安曇野スイス村ハイジの里 ☎ 0263-87-0812

JAファームみどりの店からのお知らせ

家庭で簡単に野菜を育ててみませんか??みどりの店では、家庭菜園向けの肥料や資材等を豊富に取り揃えております。今月は、日当たりの良い室内やベランダなどで簡単に栽培できる商品をご紹介いたします。

※商品価格は 10%税込表示となっております。



【1 袋＝ 316 円】

【1 個＝ 498 円】



発芽したブロッコリーの新芽には優れた栄養素が豊富に凝縮されています。種まきから 7 日～ 10 日で収穫可能、室内では一年中栽培可能です。

ブロッコリーの芽　20㎖【1 袋＝ 316 円】

初心者でも簡単、野菜の新芽を育てるスプラウト栽培容器

リッチェル スプラウトファーム 24型N　【1 個＝ 498 円】



【1 袋＝ 316 円】



【1 袋＝ 698 円】

ベランダや日当たりの良い室内でプランターなどを利用して簡単に栽培できます。

サラダレタスミックス 57㎖　【1 袋＝ 316 円】

植物の生長に必要な水はけ・水もち・肥料もち・通気性を満たすよう配合。土壌酸度（pH）も調整済みですので、石灰等は不要ですぐ植え付けできます。1 袋でプランター（55 ～ 65cm）約 2 個分です。

花と野菜の JA ファーム培養土 25ℓ　【1 袋＝ 698 円】



株式会社ジェイエイオート長野

JAあづみオートパル

〒399-8211 安曇野市堀金烏川2660-1　TEL **0263-72-3708**



詳しくは営業所スタッフまで

あつまる つながる みんなのあした

あんしんして暮らせる里づくり目指して

7月25日

生き活き寄席20周年

当JA管内の住民らでつくるNPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしんの活動「〝あんしん広場〟生き活き寄席」が20周年を迎えました。

20周年記念として安曇野スイス村サンモリッツで開いた寄席には、組合員や会員、地域住民ら約180人が参加。林家一門による落語や歌手による演奏が披露され、会場は笑いと活気の渦に包まれました。

あんしん広場は、当JAの組合員や地域のお年寄りなどが会員となり、体操や折り紙、お茶などを飲みながらの情報交換を行う交流会のことで、高齢者元気活動と有償ボランティア活動を実践するあんしんが運営し、合言葉は「みんな繋がっている。地域からひとりぼっちをなくそう」。



▲落語や漫談が披露され会場は笑いの渦に包まれた

いくつになっても地域で元気に暮らし、生きがいづくりを支えようというこの地域活動は、平成12年から活動検討会が始まり、平成13年2月から試験的に活動が始まりました。

活動が本格化するなか、会員から先代林家三平師匠の夫人で、エッセイストなどとして活躍している海老名香葉子さんの講演が聞きたいとの声が挙がりました。平成15年、同法人の講演会に訪れた海老名さんは、あんしんの活動に共感して「安曇野に本物の落語を届けたい」と平成16年、林家一門を送り、第1回目の寄席が開催されました。令和6年に20周年の節目を迎え、農繁期の忙しい中でも、地域でたくさん笑って楽しめる憩いの場となっています。

今回は、海老名さんによる特別講演を予定していましたが、体調不良により断念。来年は出演したいとの思いが綴られたメッセージが披露されました。

また、平和への願いを込めて海老名さん自身が作詞をした曲「パパちゃまたちは伝えます」を歌手のジョン・グレゴリさんが演奏し、大合唱が巻き起こりました。



▲出演者や参加者による合唱

来場した忠地恵子さんは「毎年楽しみにしている。海老名さんが来られず残念だったが、今年もたくさん笑って楽しかった」と話しました。

同法人の池田陽子理事長は「地域の人々のおかげで20周年を迎えることができた。地域で一人一人が元気に〝あんしん〟して暮らせる里づくりを目指して活動を続けていきたい」と意気込みました。

あしたへのあんしん

生き活き塾のお知らせ

8月22日、安曇野市の南穂高ふれあいセンターで第15回生き活き塾を開講しました。当塾の田中夏子アドバイザーを講師にこれまでの活動を振り返りました。



あんしん広場

福祉相談会のお知らせ

『日　時』　9月18日(水)　10時～12時
『場　所』　JAあづみ南穂高ふれあいセンター
『内　容』　福祉の専門家(介護支援専門員・介護福祉士)がわかりやすく相談に応じます。※相談無料　予約優先

ご予約・問い合わせ先
JAあづみ訪問介護事業所　0263-72-2148
JAあづみ居宅介護支援事業所　0263-87-0380

令和6年度「あんしんセミナー」のご案内

“自分のこと、ちょっと地域の事考えよう。
拡げよう地域の助け合い！”

	月／日	曜日	演　題　　講　師
5回	9月14日 午前10時～	土	幸せと達者の自給を高める 講師：六季の食事学提唱 細井千重子さん
6回	10月19日 午前10時～	土	認知症を学ぶ・オレンジリングで支え合い 講師：安曇野市福祉部高齢者介護課

〈セミナー会場〉
地域支え合いセンターあんしん
〒399-8201　安曇野市南穂高2728-1
参加費：**各回600円**（一般1,200円）

お申し込み・ご注文・お問い合わせ先
特定非営利活動法人
JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん
（地域支え合いセンター）
TEL.0263－71－2828
FAX.0263－88－2802

デイサービス あんしんの里 楡

暑い日が続いています。楡では、利用者さんと一緒に手作りした梅ジュースが出来上がったので、皆で飲みながら夏バテしない様に元気に活動しています。

安曇野市高家に蓮の花を見られる場所があるのでドライブに出かけました。綺麗なピンクの大輪の花を咲かせていて、利用者さんも大喜びでした。

施設内では、七夕の行事を行いました。折り紙で色々な飾りを手作りし、色とりどりの短冊に思い思いの願い事を書きました。立派な笹の木に利用者さんと一緒に飾り付けしました。七夕の歌を歌い、願い事が叶いますようにと祈りました。







デイサービス あんしんの里 南穂高

7月27日から31日にかけて施設内で夏祭りを行いました。午前は、お菓子やヨーヨー釣りのほか、輪投げや畑で収穫した野菜の重さを当てるクイズなどをやりました。お菓子釣りコーナーでは、「すごい、一度に二つも釣れた！」と喜んだり、ヨーヨー釣りコーナーでは「すぐ紙が切れちゃって難しいよ」と悔しがったり大はしゃぎでした。

午後は、2チームに分かれて歌合戦。懐かしい童謡唱歌を順番に選んで歌いましたが、「上手じゃないから恥ずかしいよ」と言いながらも、よく知っている曲ばかりだったので大きな声で歌いました。

最後に職員と利用者さんが一緒になってマツケンサンバを踊り、皆さんと大盛り上がりでした。







お問い合わせ先
あんしんの里 楡　0263-76-0155
あんしんの里 南穂高　0263-73-0550
支え合いセンター あんしん　0263-71-2828

うれし・楽し 交流ひろば

年金相談室



年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場 所
9月18日(水)	9:00～15:00	西穂高ふれあいセンター
10月15日(火)	17:00～19:00	三郷支所
16日(水)		有明出張所
17日(木)	10:00～15:00	大野川ふれあいセンター
19日(土)	10:00～16:00	穂高支所
		堀金支所
22日(火)	9:00～15:00	南穂高ふれあいセンター

シェフ 永井の おすすめ

トウモロコシと鶏モモ肉のスープ

「キッチン晴人」のオーナーシェフ 永井智一



材料(4人分)

- トウモロコシ(皮をむいて4等分)……1本
- 鶏もも肉（1枚を4等分)……2枚
- ネギ（3cm幅)……1本
- ニンニク(つぶす)……1片
- サラダ油……大さじ1
- 料理酒……100mℓ
- 水……1200mℓ
- 塩……小さじ1と1/2
- 黒こしょう……適宜
- 小松菜……1/4わ

作り方

(1) フライパンにトウモロコシ、鶏もも肉、ネギ、ニンニクを入れ、サラダ油を回しかけ、中火で両面に焼き色をつける。

(2) (1) のフライパンに料理酒、水、塩を入れ、中火で30分ほどあくを取りながら煮込む。

(3) 黒こしょうを入れて味を調え、細かく切った小松菜を入れて、器に盛り付け出来上がり。

CROSSWORD PUZZLE パズル

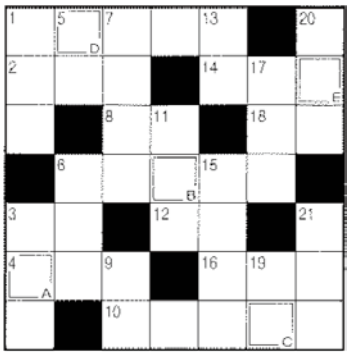
↓タテのカギ

① わらなどで編んで米や炭を詰めます
③ 「」や()のこと
⑤ 長く連れ添った夫婦は似てくるとか
⑥ アキアカネ、オニヤンマといえば
⑦ からすみはボラなどの――を加工したものです
⑨ 食パンのふちの部分
⑪ 筒に強く息を送り込んで矢を飛ばします
⑬ 派手なところがありません
⑮ 明日の授業に備えて――をした
⑰ 房で売られる果物
⑲ 神の起こした洪水を箱舟で乗り越えました
⑳ 天竺牡丹(てんじくぼたん)とも呼ばれるキク科の花
㉑ 一時的に寝ること

→ヨコのカギ

① 9月2日は――の日。ハズレくじ対象の抽選もあります
② ドミソとかドファラとか
③ 握りずしを数えるときに使う言葉
④ ミョウガはこの部分や若い茎を食べます
⑥ 前身は江戸です
⑧ 敬老の日に――へ日本酒を贈った
⑩ 素晴らしい考えのこと
⑫ 南の島に似合う植物
⑭ ――手振りを交えて説明した
⑯ 急須のお茶を注ぎます
⑱ ノブを持ってあけます

Q. 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(JA広報通信より引用)

■応募ハガキの記入方法

63
399-8283
安曇野市豊科四二七〇―六
JAあづみ総務課
スマイル編集委員会 行

①クイズの答え
②郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③JA・広報誌へのご意見、日頃の出来事など

《皆様の声をお寄せ下さい》

応募締切 9月20日㈮必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。
(毎月20日頃発送)

A. 8月号の答え



解答	A	B	C	D	E
	㋒	㋕	㋑	㋓	㋐

応募総数 47通

当選者	安曇野市	竹内さん
	安曇野市	安坂さん
	松本市	齋藤さん

国産を食べて国消国産を応援！

食べて応援 その1

JA直売所 キャンペーン2024

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つGet！
2つで1口・3つで2口応募できます！

47都道府県とっておきの
3,000円相当の農畜産物・加工品が
合計14,100名様に当たります！

期間　2024年10月1日～11月30日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物などが並ぶ全国約1,700店舗のJA直売所に行こう！

※一部実施していないJA直売所もあります。

JA直売所の検索も！
賞品ラインナップは特設サイトへ

※9月17日からご覧いただけます。

食べて応援 その2

おいしい秋を、味わおう。

今がチャンス！
送料をJAグループが
負担します！

お客様の送料負担なし

期間　2024年10月1日～11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう JAタウン

ご注文はこちら

※10月1日からご覧いただけます。

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

今月の星占い

牡羊座（3/21～4/19）
考え事が多そうですが神経質になり過ぎないように。土と触れ合う時間が心を癒やしてくれます。観劇にツキ

牡牛座（4/20～5/20）
実り多い月。収穫を楽しみましょう。会合には出席を。楽しいことには率先して取り組んで。連絡を密にすると○

双子座（5/21～6/21）
戸惑うことがあって当たり前。不測の事態が生じたときこそ落ち着いて。あなたの冷静さが事態を鎮静化させます

蟹　座（6/22～7/22）
せっかちになってしまいがち。喜んでもらえる話でも相手の了承を得てから進めましょう。『報連相』が大事です

獅子座（7/23～8/22）
おいしいものを食べたり芸術に親しんだり。秋を満喫すると開運。友人との外出にもツキがあります。絵手紙が吉

乙女座（8/23～9/22）
パワフルに過ごせます。今月なら強気もプラスに。押してみるのもアリ。心のフォローは忘れずに

天秤座（9/23～10/23）
多方面から頼りにされて大変そうですが、やればやっただけのかいがあります。上昇運です。前向きに捉えて

蠍　座（10/24～11/22）
状況が次第に整ってきます。今のペースで進めて。変化をうまく取り入れましょう。友人との外出にツキ

射手座（11/23～12/21）
済んだと思っていたことがひっくり返されることがありそう。アフターフォローを心がけて。仕事優先が吉

山羊座（12/22～1/19）
運勢は活気づき想定外の動きがありそう。ドキッとしそうですが乗ってみるのも一興。長期計画のスタートが吉

水瓶座（1/20～2/18）
急がば回れ。結果だけを追い求めず過程も大切に。信頼関係の構築を心がければ今後の礎に。読書にツキあり

魚座（2/19～3/20）
いら立ちは抑えて。温和な態度が周囲を和やかにし、あなた自身にもいい流れが返ってきます。金運が良好

理事会報告

〈8月29日開催〉

●令和６年度　地区別総代懇談会の開催について　他

スクラム　8月23日現在

●直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員／731

みんなの声

孫が夏休みになりましたが、最近は、一日も学校のプールに行かないそうです。温暖化の影響なのでしょうか？昔が懐かしいです。
（安曇野市　宮尾さん）

家で育てた野菜は採れたてが特に美味しい。今年はスイカが豊作で、帰省していた孫たちも喜んで食べていました。
（安曇野市　平林さん）

最近は地球温暖化で米が不足し、販売制限が行われています。食の安全と安定化を図るため国消国産がより大切だと感じます。
（松本市　木船さん）

ごはん大好きな孫!!!お米が不足しているとの報道があり、今年は猛暑でどうなるかと心配ですがたくさんとれますように!!
（松本市　斉藤さん）

編　集　後　記

8月31日は野菜の日ということで、この夏、大活躍した野菜の豆知識をご紹介したいと思います。今回は小松菜で簡単おひたしです！

小松菜のおひたしを作るには、さっとゆでる必要があると思っていましたが、冷凍してから解凍することでしんなりゆでたような食感になり、そのまま味付けするだけで食べられます。一品付け足したいときにとても重宝しました。ぜひ試してみてくださいね！

（Y・N）

JAキャッシュカードを紛失されたときは　JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター（365日、24時間対応）0120-024-040
JAカードを紛失された時は　NICOS盗難・紛失受付センター（365日、24時間対応）0120-159-674



お米はＪＡに 全量 出荷を お願いします

食の安全性がいま求められています。お米の栽培日誌は提出されましたか?
（未提出の方は、早めに各地域営農センターへ提出して下さい）

- 農業機械の取り扱いなど、農作業事故には十分ご注意下さい。
- 農業機械の掃除を十分行い、雑草などの異種穀粒や異品種粒の混入がないようにしましょう!

◆刈り取り

帯緑色籾歩合による収穫時期の判定をし、刈り遅れのないようお願いします。刈り取りは１穂中に緑色の籾が 10 粒ある頃から５、６粒残る程度が刈り取り適期です。適期刈り取り作業により高品質生産を目指しましょう。

当 JA では最適な刈り取り期を定めるため、地区ごとに**出穂からの平均気温を積算温度計で調査しております。詳しくは各地区営農指導員までお尋ね下さい。**

※品種別登熟積算温度（刈り取りはじめの温度）

品種	積算温度
あきたこまち	880℃
もちひかり	880℃
ミルキークイーン	900℃
コシヒカリ	900℃

◆乾　燥

急な乾燥は、胴割れ米の発生を助長しますので、十分ご注意下さい。

◆籾　摺　り

籾摺り前に再度水分測定を行って下さい。また、「アラ」の混入をしない調製をお願いします。

品種	玄米水分		等級目標	整粒歩合
	目標	限度		
うるち米	14.5%	15.0%	１等	80%以上目標
酒　米	14.5%	15.0%	１等	80%以上目標
もち米	14.5%	15.0%	１等	80%以上目標

※コシヒカリは、仕分検査（整粒 75%以上と 74 ～ 70%）を実施します。また、胴割粒の混入割合 5%仕分検査も同時実施します。

あづみ農業協同組合

●スマイル／№ 701　2024 年 9 月 1 日発行
●発行人／宮澤 清
●編集／スマイル編集委員会　編集事務局／総務開発事業部総務課
〒 399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
●http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/　●印刷／有限会社安曇印刷

JAあづみHP

＼SNS で旬な情報を投稿しています／

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています